

【第5章】

●110ページ10.3節の2行目

誤) 貸出利率 r が $r > r_C$ の範囲にある場合に

正) 貸出利率 r が $r < r_C$ の範囲にある場合に

【第12章】

●255ページ

誤) 8IS-LM分析における金融政策の有効性

正) 8IS-LM分析における経済政策の有効性

●255ページ8.1最初の段落3行目

誤) 「…，同じ額の貨幣供給量の増加が…」

正) 「…，同じ額の貨幣供給量や政府支出の増加が…」

●255ページ下から4行目

誤) 「これは，LM曲線の傾きが緩やかな場合には貨幣需要の利子弾力性は大きくなるので，同じ貨幣供給量の増加で利率をより大きく下落させることが可能になり，その結果，民間投資がより刺激され，総需要が高まるからである。」

正) 「これは，LM曲線の傾きが緩やかな場合には貨幣需要の利子弾力性は大きくなるので，同じ政府支出の増加でも，利率の上昇が小さくなり，その結果，民間投資の減少（クラウディング・アウト）を抑えて，総需要を高めることができるからである。」

【第14章】

●286ページ下から2行目

誤) 「したがって，政府にとって最適な失業率を U^* ，最適なインフレ率を π^* とそれぞれ表すと，」

正) 「したがって，社会的に望ましい失業率を U^* ，望ましいインフレ率を π^* とそれぞれ表すと，」

●287ページ2段落目3行目

誤) 「…その結果，最適なインフレ率は以下になる。」

正) 「…その結果，フィリップス曲線 (1) 式の制約の下での最適なインフレ率は以下になる。」

●287ページ3段落目1行目

誤) 「政府にとって最適な失業率 U^* は…」

正) 「社会的に望ましい失業率 U^* は…」

●288ページ図14-3タイトル

誤) 「最適なインフレ率」

正) 「フィリップス曲線の下での最適なインフレ率」

【第 15 章】

●326 ページ下から 6 行目

誤) 「利回りの低下 (=債券価格の下落)

正) 「利回りの低下 (=債券価格の上昇)